

図：アフリカ市場開拓に活用できる英国の協業相手

公的機関

国際開発省（DFID）や同省の資金を活用した企業・基金などがインフラ、農業、医療、教育、イノベーションなど幅広い分野で積極的に投融資・助成などを実行。ブレグジット後を睨み、英国政府はアフリカとの経済関係強化にも意欲的。

- CDCグループ
- 民活インフラ開発グループ（PIDG）
- 英国輸出信用保証局（UKEF）
- グローバル・イノベーション・ファンド
- イノベートUK
- ロジスティクス・イノベーション・フォー・トレード
- AgDevCo ほか

ビジネス・オペレーター

フランスなどに比べるとアフリカで存在感の大きい事業会社は少ないが、特定分野では強さを発揮。

- BP、タロー・オイル、リオ・ティント、BHP等の資源上流
- ボーダーフォン
- ユニリーバ ほか

サービス・プロバイダー

アフリカの政財界と強力なコネクションを持つ金融機関、法律・会計事務所、コンサルティング会社などが多数存在。アフリカに特化した企業データ会社なども。

- スタンダード・チャータード銀行、大小様々なPE等の金融機関
- 多国展開する法律・会計事務所
- アソコ・インサイト等の情報企業

スタートアップとエコシステム

欧州随一のスタートアップの集積を誇る英国には、アフリカを市場とするテック系スタートアップや、アフリカのスタートアップを支援するインキュベーター、アクセラレーターなども存在。

- アズーリ、シンプリンツ等の大学発テックベンチャー
- ファウンダーズ・ファクトリー・アフリカ
- ザ・バオバブ・ネットワーク

アフリカ関連イベント

政府、企業、大学、シンクタンクなど様々な主体がアフリカに関する国際会議やピッチイベントなどを多数開催。

- FTアフリカ・サミット
- アフリカ・ビジネス・サミット（ロンドン・ビジネススクール）
- ビジネス・イン・アフリカ・カンファレンス（ケンブリッジ大学）
- アフリカ・テック・サミット ほか